

授業科目 臨床精神医学

【担当教員名】 渡邊 良弘		対象学年	2	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 多様に変動する現代社会における心の悩み・精神の失調について、臨床現場の実際に則した判断と心構えを学び、経過と予後を見ずえた精神科治療のあらましにふれることにより、病院および地域における心の臨床の基本思考を身につける					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 精神障害をもつ人に適切に対応するためのやさしい面接技法を知る 2. 精神科病院臨床の仕組みについて必要な基礎知識を知識を得る 3. グループの精神力動をととして対象者へ興味や関心を探求する意欲を身につける 4. 精神医学における芸術療法、認知行動療法、行動療法を作業療法の実践に結びつけて認識する 5. 精神障害および認知症への臨床医学の対応および技術について身につける					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	精神科治療とは何か 精神科病院臨床から			1, 2	講義
2	精神科面接 精神科診察について			1, 2	講義
3	精神科治療とは何か 統合失調症の回復から			1, 2	講義
4	集団精神療法			2, 3	講義
5	行動療法 認知行動療法			2, 4, 5	講義
6	精神科からみる認知症			2, 5	講義
7	描画療法— 分割彩色法, 家-木-人描画法, 風景構成法・			2, 4, 5	講義
8	まとめ			1, 2, 3, 4, 5	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		はじめての精神医学	渡辺雅幸	中山書店	2,800円＋税
参考書					
その他の資料		プリントを配布する			
【評価方法】 出席状況 30%, 後期後半試験 70%である			【履修上の留意点】 著しい私語など授業の妨げとなる行為はその都度注意する		